

北陸線駅舎トイレの存続を

しんぼ 北陸線駅舎の何駅かのトイレ撤去の話も聞くが、経過と現状についてお聞きしたい。

答 昨年、JR 西日本から、市振駅、親不知駅、梶屋敷駅のトイレを撤去したいとの連絡があったが、市としては、同意をしたものではない。

しんぼ 糸魚川市がどのように考えるかが大事ではないか。

答 駅に必要な施設ということをお願いしていきたいと思っている。

ディーゼル・ワンマンカー

しんぼ ディーゼル・ワンマンカーは、長大トンネルでの安全性や排ガスに含まれる有害物質の問題、広域連携の障害になることが考えられる。将来に禍根を残すと思うが、どのようにお考えか。

答 えちごトキめき鉄道では、安全性を確保するための対策を計画している。

市は子ども・子育てに責任を

しんぼ 糸魚川市子ども・子育て会議の開催、検討状況はどうか。

答 今年度は 3 回の会議を予定しており、現在まで、2 回開催している。

会議の中では、新制度や子ども・子育て支援ニーズ調査に加え、保育園、幼稚園及び小学校の適正配置についての検討を行

一般廃棄物調査対策特別委員会が結審に

3 月定例会最終日、一般廃棄物調査対策特別委員会が結審となり市民厚生常任委員会に引き継がれました。最終処分場適正化事業完了の目途が立ったこと。今後の方向性が示された確認書は大野区全体の理解が得られておらず保留を求めましたが、関係地区住民との十分な意思疎通と合意に至るまでには一定の時間が必要との考えが主な理由です。

※ ホームページを新しくしました。市議会のことなら
新保峰孝の公式サイト 又は <http://m-shimbo.sakura.ne.jp/> へ

優等列車の存続を

しんぼ 優等列車の運行、または快速列車の運行等、沿線住民、利用者の利便性につながる課題についてはどうなっているか。

答 優等列車の存続を県へ強く要望致しており、県では JR に対して存続を要請しているところである。

また、新駅設置などにより、利用者の利便性を確保してまいりたいと考えている。



親不知駅

っている。

しんぼ 5 年間で 60 人規模の保育園が一つなくなるような出生数減が続く中で、市として保育、教育に対する責任はますます重くなると思うがどうか。

答 年々園児が減少している中、新制度の目的や少子化を見据え、当市にとってふさわしい保育体制となるよう、子ども子育て会議の中で検討していく。

秘密保護法が強行された後、解釈改憲の動きが出ています。日本の大企業の内部留保は引き続き増えていますが、働く人たちの賃金は下がっています。生涯派遣や残業代ゼロも可能になる労働法制改悪も提案されました。

市民のくらしを守るためさらにはがばります。3 月定例会の一般質問では、「救急医療」「子ども・子育て」「新幹線と並行在来線」「戸籍・住民基本台帳事務」について取り上げました。

子ども医療費助成 通院・中学 3 年まで拡充 リフォーム補助金は第 6 弾へ

子ども医療費助成で前進がありました。これまで入院高校 3 年まで、通院小学校 6 年生まででしたが、通院が中学 3 年生まで拡充されました。

昨年 6 月定例会で、通院を中学 3 年生まで拡充をとの新保の質問に、実施に向け検討していくとの答弁があったものです。6 月 1 日から実施。

入院は引き続き高校 3 年生まで。子ども 3 人以上の家庭は引き続き入院・

通院とも高校 3 年生まで対象です。

市独自の景気対策として、住まいる環境リフォーム補助金第 6 弾が実施されました。これらは新保も一般質問等で取り上げ実施を求めていたもので、昨年 9 月定例会では、必要に応じ市独自の経済対策も検討していきたいと答弁していたものです。

病後児保育事業もようやく実現しました。

課題抱え 4 月から

新しい公民館体制へ

4 月 1 日から全市で新しい公民館体制への移行が行われました。糸魚川、能生、青海が合併した時には 36 館（糸魚川 10・能生 4・青海 16）でしたが、21 館（糸魚川 10、能生 7、青海 4）となります。

管理運営委員会連合会の責任に

市から管理運営委員会連合会に業務委託料が支払われます。これまで地区公民館に職員が配置されていたのは糸魚川地区

だけで、市の公民館主事、副主事として採用されていました。4 月からは地区公民館管理運営委員会連合会の職員となります。

まだ新しい体制での施設整備も人員配置も整っていない状態です。コミュニティー、社会教育、住民票の交付等市の仕事がありますが、職員の身分、中山間地への配置職員数、地区公民館管理運営委員会連合会の権限等、課題を抱えての出発です。

しんぼ峰孝の
市議会報告

2014 年
5 月 25 日

編集 日本共産党糸魚川市議会議員
・ しんぼ峰孝 一の宮 5-2-33
発行 電話 fax 共 025-552-7155

救急医療の改善を

しんぼ 限られた医師の中で救急医療体制を維持していくためには、地域内の連携、専門外の場合の対応、広域連携の研究、市としての支援等、関係者間で十分検討して頂く必要があるのではないか。

答 当市の救急医療体制は、糸魚川総合病院が中心となり、医師会と連携し担っていただいている。

さらに市も参加して、上越地域と富山県内の病院や、新潟県、富山大学、新潟大学との連携をはかっている。

しんぼ 二次救急は24時間365日体制が、限られた医師、スタッフ、関係者の方々の奮闘で支えられている。市も補助を出している。そのような中にあるからこそ、病院内の連携、地域内連携、広域連携、市としての支援、関係者間の連絡調整が重要になる。

常に改善、進化させ、名実ともに2.5次救急となるよう市としても全力で取り組んでもらいたいと思うがどうか。

答 糸魚川市の医療環境は良くないと私も思っている。医師、看護師確保にも活動しているが十分だとは思っていない。そういう中で皆さん方からご指摘いただく点がある。医療懇談会で情報を聞き、情報提供しながら地域医療の向上に努めている。厳しい環境の中で頑張っているわけであり、ご理解いただく中で、対応頂きたいと思っている。

しんぼ 根本的解決のためには、医師を増やす施策を県に対して強力に求めていく必要があると思うがどうか。

答 県は25年度に、医師、看護職員対策課を設置し、医師確保体制を強化しているが、今後も医師確保を強く県に要請していく。

指定管理者の指定(健康づくりセンター)は継続審査ですので、採決された議案は提出議案より1件多くなっています。

3月定例会では、予算で2件、予算関連の計画変更1件、消費税増税に連動させての値上げ議案7件に反対しました。12月定例会からの継続審査案件の指定管理者の指定(健康づくりセンター)は、外部評価委員会の設置等の改善策が示され賛成しました。

平成26年度一般会計予算は、論争中のフッ素洗口を教育、保育の場に持ち込むのは良くない、柵口温泉事業特別会計への繰り出し金の内権現荘リニューアル事業に関わるものについては賛成できない、スカイパーク振興事業の抜本的対策を求める、中学生海外派遣事業は、義務教育段階でのとりくみとしてはふさわしくない、学校給食センターの業務委託等で反対。

柵口温泉事業特別会計予算については、宿泊客数が15年間減少を続けている厳しい状況を考えれば、市は宿泊業から手を引くべき。4億円近いリニューアル計画はこれまでの延長に過ぎない内容が多く、温泉センターの統合、廃止も含まれているので反対。

一般会計補正5号は、消費税増税にともなう市独自の景気対策で、プレミアム商品券発行事業補助金や住まいる環境リフォーム補助金。健康づくりセンター条例改正は、消費税増税に連動させての使用料値上げ。

超伝導磁石式MRI装置、マルチスライスCT装置は、能生国保診療所に設置するもの。議員報酬、費用弁償等に関する条例改正は、報酬等審議会の答申にもとづき議員報酬の5千円引き上げをはかるもの。議員の場合、第三者機関の報酬等審議会の答申には、基本的に引き上げ、引下げ、どちらの場合も賛成。

国民の基本的な人権に反する憲法違反の法律「特定秘密保護法」の廃止を求める意見書提出に関する請願は、新保、古川、田中、吉岡の4氏が賛成。

3月定例会

		指定管理者の指定(健康づくりセンター)	平成二十六年一般会計予算	後期高齢者医療特別会計予算	柵口温泉事業特別会計予算	平成二十五年一般会計補正予算第五号	健康づくりセンター条例改正	超伝導磁石式MRI装置等取得二議案	議員報酬、費用弁償等に関する条例改正	市長提出六十四議案中 賛成	反対	特定秘密保護法廃止求める意見書提出の請願	これまでの一般質問回数
清生クラブ	松尾徹郎	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	0
	大滝 豊	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	1
	中村 実	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	1
	渡辺重雄	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	4
	樋口英一	議長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	斉木 勇	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	0
	倉又 稔	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	3
	高澤 公	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	0
	伊藤文博	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	4
笠原幸江	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	4	
奴奈	古畑浩一	○	○	○	×	○	○	○	○	64	1	×	4
	五十嵐健一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	4
糸21	伊井澤一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	1
	田原 実	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	4
市21	古川 昇	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	○	4
	田中立一	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	○	4
共	新保峰孝	○	×	○	×	○	×	○	○	55	10	○	4
公	保坂 悟	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	4
歩	吉岡静夫	退席	×	×	×	○	○	○	○	60	4	○	4
ひ	吉川慶一	○	○	○	○	○	○	○	○	65	0	×	4

※上記議案は人事案件を除くもの

※人事案件の固定資産評価審査委員の選任は、高尾さよ子、室山敏雄、榊原康一の三氏を再度選任することに、教育委員会委員の任命は、佐藤英尊氏を再度任命することに全会一致で同意されました。

※奴奈=奴奈川ク 糸21=糸魚川21 市21=市民ネット21 共=共産党 公=公明党 歩=市民・糸魚川、一緒に歩こう会 ひ=ひめかわの会

6月定例会は、6月9日(月)~26日(木)。一般質問は13日、16日、17日、18日の予定です。